

7 潮見橋 地区

1. 地区概況

鶴見川と海側の工業地帯に挟まれた潮田地区の北西部に位置した平坦な地域です。

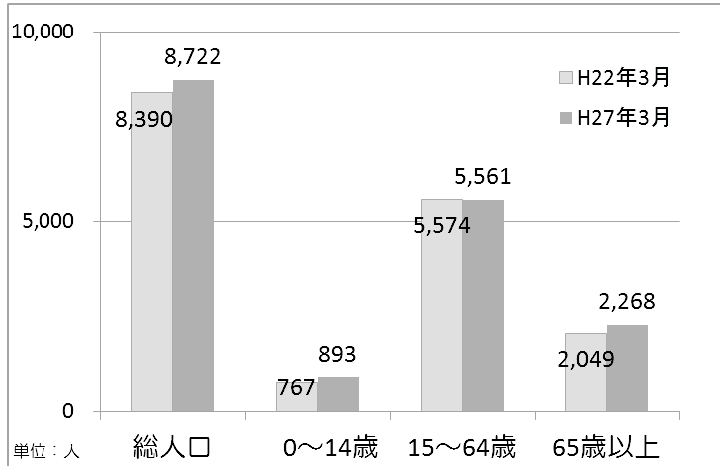
鶴見川沿いには、潮鶴橋水際緑道があり、散歩する人も多くなります。下野谷小学校が立地し、本町通りには、商店が並んでいます。

6月の潮田神社例大祭は、潮田地区の一大イベントです。



2. 潮見橋地区の人口（年齢区分別）

| | H22年3月 (年齢区分別比率) | H27年3月 (年齢区分別比率) | 【参考】H27年3月 (鶴見区全体の年齢区分別比率) |
|--------|------------------|------------------|----------------------------|
| 総人口 | 8,390人 (100.0%) | 8,722人 (100.0%) | (100.0%) |
| 0～14歳 | 767人 (9.2%) | 893人 (10.2%) | (13.3%) |
| 15～64歳 | 5,574人 (66.4%) | 5,561人 (63.8%) | (67.0%) |
| 65歳以上 | 2,049人 (24.4%) | 2,268人 (26.0%) | (19.7%) |



- 5年前と比べると、0～14歳、65歳以上の人口、総人口は増加しています。
- 一方で、15～64歳の人口は、わずかに減少しています。
- 高齢化率は、鶴見区内で最も高くなっています。

※地区別人口については、集計上の誤差があり、実態と一致しない場合があります。 出典「横浜市統計ポータルサイト」

3. 第2期計画

ふるさと潮見橋

～ごみ出しからはじまる、声かけ、あいさつ、地域の輪～

具体的な取組

- あいさつ・お礼を言おう！
- ごみ収集場所ごとに、話し合いの場を持とう！
- 積極的に掲示板をみて、地域行事に参加しよう！

4. 第2期計画の主な取組内容（22年度～27年度）

<ふるさと潮見橋マップの作成>

【22～24年度】

平成22・23年度に開催した地区フォーラムで、住みよい町づくりについて話し合う中で出た意見をもとに作成しました。

「ふるさと潮見橋マップ」には、「町の人が集まる場所」、「お年寄りが利用する便利な場所」、「子どもが集まれる場所」、「ホッとできる場所」など、たくさんの情報が盛り込まれています。



地区フォーラムの様子



ふるさと潮見橋マップ

<防災マップ作成に向けた町歩きや講演会>

【25～26年度】

地区フォーラムの中で、地震・津波時や火災時の避難場所など、防災に関する情報を盛り込んだマップが必要との意見が多く出されたため、地域の共助の意識づくりを目指し、町歩きや防災講演会を開催しました。

下野谷公園からスタート！

地区内の木造住宅密集地区や狭隘道路など火災時の危険な所や、井戸・消火栓などの施設を確認。



町歩きの様子

<潮見橋地域防災マップの作成>

【25～26年度】

平成24年度に作成した『ふるさと潮見橋マップ』に、地震・津波や火災時の避難場所など地域の防災情報を加えた「潮見橋地域防災マップ」を作成し、平成26年4月に全世帯へ配布しました。



潮見橋地域防災マップ

<第3期計画策定に向けて>

【26～27年度】

第3期計画策定に向けて、平成26年度にアンケート調査を実施し、平成27年度はアンケート結果をもとに話し合いを重ねました。

○アンケート調査 調査対象：潮見橋地区町会加入世帯へ全戸配布

調査期間：平成26年10月～11月

調査方法：郵送配付・郵送回収法によるアンケート調査



5. 第3期計画策定に向けて

○アンケート調査の結果

【アンケートでの声：地域が感じていること】

- ★潮見橋地区に愛着を感じ、今後も住み続けたい！（8割以上の人）
- ※潮見橋のスローガンはあまり知られていないが、隣近所の人とのあいさつはできている。
- ★地域のつながりが必要。近所の人と「より深い付き合い」をしたい。
- ★あいさつ、声かけ、日ごろからの付き合い、地域活動の参加が必要。
- ★知っている人が参加していたり、気軽に参加できるもの。
- ★日ごろの関心ごとは～自分の健康・家族の健康・経済的なこと～



知り合いがいたい・口コミで誘ってもらいたい・気軽に参加できる地域の活動に参加をして近所の人と、より深い関係づくりをして・愛着のある潮見橋地区にこれからも健康で住み続けたい。

●地区フォーラム開催●

- *日時:平成27年4月20日(月)19時~20時30分
- *場所:潮田地区センター2階 中・小会議室
- *参加者:各町会より6~7名 45名参加
- *テーマ:「地域行事と担い手について」意見交換



グループに分かれ話し合い、たくさんの意見が出された。

- ★地域活動に参加してもらう工夫
- ★健康でいられるために
- ★キャッチフレーズについて

潮見橋地区あひねっ地区フォーラム
地域行事と担い手について

★地域活動に参加してもらうための工夫

- ・地域祭や運動会には若い人が多く参加する
- ・子どもと大人が参加できる行事は？
- ・親友や近所の人とのつながりをつくるような活動は？
- ・外国人や他国の住民は？何語のことを手伝ってもらえる？それを活用する
- ・地域祭の発表の場を設けて参加者がやりがいを味わえるようにする
- ・高齢者のものづくりを子どもにも教えることができるか
- ・例えば、イベントスタッフの登録とか
- ・活動の場は？

★健康でいられるために

- ・あるマシソンでは、高齢者が、毎朝、元気にウォーキングやラジオ体操している
- ・子どもも大人も一人で受けているのはいいけども高齢者までみんなで一緒に運動しながら楽しく食事ができるか
- ・地区センターや小学校の調理室を利用できないか？
- ・別の調理教室があるか
- ・健康なマシソンを行う一歩先の体験者や関係者から定期的に聞く質問事項を聞く必要があるか
- ・日のお祭りのおとみなどで一緒に運動している。(人形劇イベント)

★キャッチフレーズ

- ・大事にしよう 小さな種 育てていこう 大きな種
- ・今日も元気だ 笑顔
- ・あひねっ 笑顔
- ・ふるさと笑顔 笑顔 笑いかけよう 地域の行事
- ・住んで良かった笑顔 (人は笑い 心が開く)
- ・いつも笑顔で 笑顔
- ・「つながり・絆作り」「やさしい町」「まちづくり」から語ってもらえるか

●地区フォーラム振り返り●

- 日時:平成27年5月11日(月) 19時~
- 場所:下野谷1・2丁目自治会館
- 参加者:各自治会長他
- ★フォーラムで出た各グループの意見を振り返りカテゴリーごとにまとめる作業を行った。

●第3期計画の話し合い●

- 日時:平成27年7月22日(水) 18~19時
- 場所:潮田地域ケアプラザ多目的ホール
- 参加者:各自治会長、民生委員
- ★目標・キャッチフレーズを決定



6. 第3期計画策定（28年度～32年度）



住んでよかった潮見橋 ～人は親切 心が触れ合う～

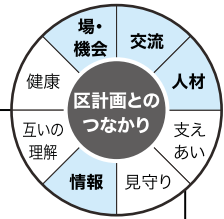
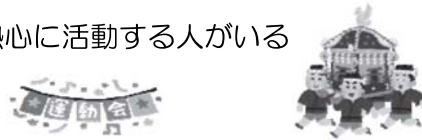
目標1 地域の行事を通じて、つながいを広げよう！

■現状と良いところ

- ・地域行事がたくさんある
- ・熱心に活動する人がいる
- ・多様な文化がある

■5年間の具体的な取組

- ◎友達同士や親子に声かけをして、なるべく多くの人に地域行事に参加してもらうように工夫
- ◎参加者がやりがいを感じられる、参加してよかったと思える工夫
- ◎学校を通じた子どもへの地域行事への声かけ



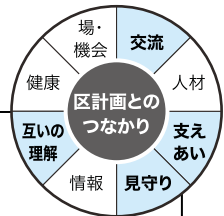
目標2 あいさつ・声かけ・見守り

■現状と良いところ

- ・この地区に愛着を感じている人が多い
- ・今後も住み続けたいと思っている人が多い
- ・隣近所との人とのあいさつができています

■5年間の具体的な取組

- ◎日頃からのあいさつ、声かけの継続
- ◎連合全体で人が集まれる場をつくる(コミュニケーションが図れる場)



目標3 いつでも元気で潮見橋♥今日も元気だ潮見橋

■現状と良いところ

- ・健康に関する活動が盛ん
- ・健康への関心が高い
- ・元気な高齢者が多い

■5年間の具体的な取組

- ◎食を通じた交流
みんなで楽しく食事をする・男性の料理教室・高齢者と子どもと一緒に作って食べるなど
- ◎ウォーキングなど健康イベントに参加する、続ける
- ◎健康診断を受けよう！

